



## 2021年2月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月6日

上場会社名 スギホールディングス株式会社  
 コード番号 7649 URL <https://www.sugi-hd.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 榊原 栄一

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 笠井 真

TEL 0562-45-2744

定時株主総会開催予定日 2021年5月19日

配当支払開始予定日

2021年5月20日

有価証券報告書提出予定日 2021年5月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日～2021年2月28日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	602,510	11.2	33,701	13.2	35,333	12.3	21,120	1.6
2020年2月期	541,964	11.0	29,762	15.3	31,473	15.6	20,782	15.8

(注) 包括利益 2021年2月期 22,825百万円 (9.6%) 2020年2月期 20,823百万円 (14.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年2月期	341.68		11.0	10.7	5.6
2020年2月期	336.21		11.9	10.9	5.5

(参考) 持分法投資損益 2021年2月期 8百万円 2020年2月期 28百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年2月期	345,933	200,629	58.0	3,245.71
2020年2月期	313,757	182,750	58.2	2,956.46

(参考) 自己資本 2021年2月期 200,629百万円 2020年2月期 182,750百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	34,027	29,254	5,274	55,845
2020年2月期	45,353	18,422	4,895	56,347

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年2月期		40.00		40.00	80.00	4,945	23.8	2.8
2021年2月期		40.00		40.00	80.00	4,945	23.4	2.6
2022年2月期(予想)		40.00		40.00	80.00		22.5	

### 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	320,000	5.8	17,000	8.1	17,500	8.8	11,400	9.2	184.43
通期	650,000	7.9	34,000	0.9	35,500	0.5	22,000	4.2	355.91

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期	63,330,838 株	2020年2月期	63,330,838 株
期末自己株式数	2021年2月期	1,517,115 株	2020年2月期	1,516,887 株
期中平均株式数	2021年2月期	61,813,838 株	2020年2月期	61,813,992 株

(参考)個別業績の概要

2021年2月期の個別業績(2020年3月1日～2021年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期	59,019	15.1	19,001	12.3	19,214	10.6	15,444	11.6
2020年2月期	51,296	17.9	16,920	19.3	17,378	17.1	13,834	19.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期	249.86	
2020年2月期	223.80	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年2月期	289,844	175,892	60.7	2,845.52
2020年2月期	259,954	163,504	62.9	2,645.10

(参考) 自己資本 2021年2月期 175,892百万円 2020年2月期 163,504百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13
4. その他 .....	13
役員の異動 .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2020年3月1日～2021年2月28日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、社会経済活動が大きく制限され、総じて厳しい状況で推移しました。また、12月以降の感染再拡大により、緊急事態宣言が再発出されるなど、経済の先行きにつきましては不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大を背景に、マスクや消毒用アルコールなどの感染予防商品、食料品や生活用品などの巣ごもり関連商品の需要が増加した一方、テレワークの推進といった生活スタイルの変化による化粧品需要の低迷、入国制限によるインバウンド需要の消失、マスクや手洗い、消毒薬使用の習慣化による風邪・インフルエンザ患者数の大幅減などが見られました。

このような環境の中、当社グループは、店舗での感染予防対策を徹底したうえで、従業員が親切に対応し、地域社会の最前線でお客様・患者様の安全で健康的な暮らしを支えるために営業活動を継続しました。また、コロナ禍においてお客様の評価が高まった地域密着型の店舗づくりや、デジタル活用による営業力強化及び生産性向上の取り組みなどを積極的に推進してまいりました。

具体的には、

- ・創業来より展開してきたコンサルティングを中心とした接客販売体制の強化
- ・調剤事業の更なる拡大に向けた調剤実施店舗の増設
- ・地域のお客様との接点となるパートナー社員の更なる戦力化に向けた人事制度改革
- ・管理栄養士によるデジタルを活用した食事指導サービスの提供開始及び特定保健指導の提供体制の拡充
- ・新たな顧客体験の創出や生産性向上を目的としたDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進などに取り組みました。

店舗の出退店につきましては、引き続き関東・中部・関西・北陸エリアへの出店に注力し、121店舗の新規出店、17店舗の閉店を実施いたしました。これにより、当連結会計年度末における店舗数は1,391店舗(前期末比104店舗増)となりました。

以上の結果、売上高は6,025億10百万円(前年同期比11.2%増、605億46百万円増)、売上総利益は1,812億91百万円(同11.8%増、191億9百万円増)、販売費及び一般管理費は1,475億90百万円(同11.5%増、151億69百万円増)、営業利益は337億1百万円(同13.2%増、39億39百万円増)、経常利益は353億33百万円(同12.3%増、38億60百万円増)、これに伴い、親会社株主に帰属する当期純利益は211億20百万円(同1.6%増、3億38百万円増)となりました。

なお、当社の事業セグメントは単一セグメントですので、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は2,138億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ169億87百万円増加いたしました。これは主に商品が74億96百万円、現金及び預金が54億97百万円、売掛金が34億43百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は1,320億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ151億88百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が79億16百万円、差入保証金が28億85百万円、投資有価証券が26億90百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、資産合計は、3,459億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ321億76百万円増加いたしました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は1,283億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ126億12百万円増加いたしました。これは主に買掛金が85億82百万円、未払法人税等が13億68百万円、賞与引当金が6億43百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は169億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億84百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が9億24百万円、資産除去債務が5億69百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、1,453億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ142億96百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は2,006億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ178億79百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が161億75百万円、その他有価証券評価差額金が18億90百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は58.0%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ5億2百万円減少し558億45百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、340億27百万円(前年同期比25.0%減)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益が315億21百万円、減価償却費が99億40百万円、仕入債務の増加が85億86百万円あった一方で、法人税等の支払額が109億93百万円、たな卸資産の増加が77億45百万円あったこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、292億54百万円(同58.8%増)となりました。これは主に定期預金の払戻による収入が630億円、有価証券の償還による収入が310億円あった一方で、定期預金の預入による支出が670億円、有価証券の取得による支出が320億円、有形固定資産の取得による支出が186億27百万円、無形固定資産の取得による支出が29億36百万円、差入保証金の差入による支出が25億5百万円あったこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、52億74百万円(同7.8%増)となりました。これは主に配当金の支払額が49億44百万円あったこと等によるものであります。

## (4) 今後の見通し

当社グループでは、2020年度から2022年度の3か年を対象とした中期経営計画をスタートさせています。中期経営計画では、創業来変わることの無い理念である地域医療への貢献を目的としたトータルヘルスケア戦略の展開を核に、DX(デジタル・トランスフォーメーション)の展開強化、社会的価値と経済的価値の共存を目指したESGの推進、将来を支える人財の獲得・育成を強化して、当社グループの持続可能な成長を推進してまいります。

昨年来の新型コロナウイルス感染症の拡大は、日本におけるサステナビリティの重要性を再認識させ、当社グループが取り組むヘルスケア戦略の必要性を強く意識させるものとなりました。この戦略に沿った取り組みを推進していくことが、お客様・患者様、従業員、地域社会、投資家様に対し、当社グループの価値を中長期間にわたって提供していけると確信しております。

次期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、ワクチンの接種が開始されるものの、感染防止対策としての外出規制など、経済活動の一部制限が続く可能性もあり、本格的な回復に向けては時間を要すると考えられます。このような中、ドラッグストア業界におきましては、各社の積極的な出店やM&Aによって業界内の競争がより厳しさを増すことが予想され、薬価改定も実施されることなどから、ドラッグストア業界を取り巻く環境も、依然として予断を許さない状況が続くと思われれます。

このような環境下、当社グループは、コロナ禍において変化した健康・予防意識や消費者の生活様式に対応した店舗づくりや、コロナ禍で大きく伸長したデジタルを活用したお客様・患者様との接点強化及びサービスづくりに注力してまいります。更に、当社の創業来の強みである調剤事業においては、デジタルの徹底活用による更なる対人業務の強化と生産性の向上に努めてまいります。

このような取り組みを継続することで、次期の連結業績につきましては、売上高6,500億円(前年同期比7.9%増)、営業利益は340億円(同0.9%増)、経常利益は355億円(同0.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は220億円(同4.2%増)を予想しております。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、健全なバランスシートのもと、連結業績、総還元性向及びフリー・キャッシュフロー等を総合的に勘案し、株主の皆様へ継続的・安定的な配当を実施することを基本方針としております。

上記の方針に基づき、当期の期末配当は、1株につき40円とさせていただきます。これにより、先に実施済みの中間配当40円を加えた年間配当は1株につき80円となります。

また、次期の配当につきましては、1株につき中間配当40円、期末配当40円の年間配当80円とさせていただく予定であります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	81,347	86,845
売掛金	28,211	31,655
有価証券	10,000	9,000
商品	63,668	71,165
その他	13,669	15,207
貸倒引当金	△13	△1
流動資産合計	196,883	213,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	88,705	101,330
減価償却累計額	△36,711	△41,419
建物及び構築物(純額)	51,994	59,910
土地	7,858	8,517
建設仮勘定	4,822	2,861
その他	31,346	35,963
減価償却累計額	△21,745	△25,043
その他(純額)	9,601	10,919
有形固定資産合計	74,276	82,209
無形固定資産		
投資その他の資産	3,542	5,326
投資有価証券	3,342	6,032
長期貸付金	4	4
繰延税金資産	8,603	9,839
差入保証金	22,861	25,747
その他	4,265	2,938
貸倒引当金	△23	△36
投資その他の資産合計	39,054	44,527
固定資産合計	116,874	132,062
資産合計	313,757	345,933

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	82,479	91,061
未払法人税等	5,220	6,588
賞与引当金	1,955	2,599
その他	26,123	28,142
流動負債合計	115,779	128,391
固定負債		
退職給付に係る負債	6,379	7,304
資産除去債務	5,517	6,087
その他	3,330	3,520
固定負債合計	15,228	16,912
負債合計	131,007	145,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,434	15,434
資本剰余金	24,632	24,632
利益剰余金	151,807	167,983
自己株式	△9,297	△9,298
株主資本合計	182,577	198,751
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317	2,208
退職給付に係る調整累計額	△144	△329
その他の包括利益累計額合計	172	1,878
純資産合計	182,750	200,629
負債純資産合計	313,757	345,933



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	541,964	602,510
売上原価	379,782	421,219
売上総利益	162,182	181,291
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	54,708	60,524
賞与引当金繰入額	1,934	2,576
退職給付費用	1,131	1,081
賃借料	25,926	30,122
その他	48,718	53,284
販売費及び一般管理費合計	132,420	147,590
営業利益	29,762	33,701
営業外収益		
受取利息	93	88
受取配当金	6	60
固定資産受贈益	595	439
受取賃貸料	1,660	1,801
受取手数料	566	464
補助金収入	-	550
その他	381	302
営業外収益合計	3,304	3,708
営業外費用		
支払利息	22	21
賃貸収入原価	1,142	1,425
固定資産除却損	249	135
その他	178	493
営業外費用合計	1,592	2,075
経常利益	31,473	35,333
特別損失		
減損損失	1,546	3,812
特別損失合計	1,546	3,812
税金等調整前当期純利益	29,926	31,521
法人税、住民税及び事業税	10,496	12,355
法人税等調整額	△1,352	△1,955
法人税等合計	9,144	10,400
当期純利益	20,782	21,120
親会社株主に帰属する当期純利益	20,782	21,120

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
当期純利益	20,782	21,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66	1,890
退職給付に係る調整額	△25	△185
その他の包括利益合計	41	1,705
包括利益	20,823	22,825
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	20,823	22,825

## (3)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年3月1日至2020年2月29日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,434	24,632	135,661	△9,296	166,431
当期変動額					
剰余金の配当			△4,636		△4,636
親会社株主に帰属する当期純利益			20,782		20,782
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	16,146	△0	16,145
当期末残高	15,434	24,632	151,807	△9,297	182,577

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	251	△119	131	166,563
当期変動額				
剰余金の配当				△4,636
親会社株主に帰属する当期純利益				20,782
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	66	△25	41	41
当期変動額合計	66	△25	41	16,187
当期末残高	317	△144	172	182,750

当連結会計年度(自2020年3月1日至2021年2月28日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,434	24,632	151,807	△9,297	182,577
当期変動額					
剰余金の配当			△4,945		△4,945
親会社株主に帰属する当期純利益			21,120		21,120
自己株式の取得				△1	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	16,175	△1	16,173
当期末残高	15,434	24,632	167,983	△9,298	198,751

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	317	△144	172	182,750
当期変動額				
剰余金の配当				△4,945
親会社株主に帰属する当期純利益				21,120
自己株式の取得				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,890	△185	1,705	1,705
当期変動額合計	1,890	△185	1,705	17,879
当期末残高	2,208	△329	1,878	200,629

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	29,926	31,521
減価償却費	8,412	9,940
減損損失	1,546	3,812
賞与引当金の増減額(△は減少)	610	643
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	646	644
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△14	0
受取利息及び受取配当金	△100	△149
固定資産受贈益	△397	△271
支払利息	22	21
固定資産除却損	45	10
売上債権の増減額(△は増加)	△8,391	△3,443
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,099	△7,445
仕入債務の増減額(△は減少)	24,225	8,586
その他	2,417	1,081
小計	54,851	44,952
利息及び配当金の受取額	29	84
利息の支払額	△18	△17
法人税等の支払額	△9,508	△10,993
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,353	34,027
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△62,000	△67,000
定期預金の払戻による収入	66,000	63,000
有価証券の取得による支出	△37,000	△32,000
有価証券の償還による収入	42,000	31,000
有形固定資産の取得による支出	△19,389	△18,627
無形固定資産の取得による支出	△998	△2,936
投資有価証券の取得による支出	△2,011	△43
貸付金の回収による収入	1	0
差入保証金の差入による支出	△4,659	△2,505
差入保証金の回収による収入	488	267
その他	△853	△408
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,422	△29,254
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	△1
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△244	△328
配当金の支払額	△4,634	△4,944
その他	△15	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,895	△5,274
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	22,035	△502
現金及び現金同等物の期首残高	34,311	56,347
現金及び現金同等物の期末残高	56,347	55,845

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

## (2) 有形固定資産

本邦以外の地域に所在する有形固定資産がないため、該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外の地域に所在する有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

当社グループは「ドラッグ・調剤事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
1株当たり純資産額	2,956円46銭	3,245円71銭
1株当たり当期純利益	336円21銭	341円68銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年2月29日)	当連結会計年度末 (2021年2月28日)
純資産の部の合計額(百万円)	182,750	200,629
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	182,750	200,629
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(株)	61,813,951	61,813,723

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	20,782	21,120
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純 利益(百万円)	20,782	21,120
期中平均株式数(株)	61,813,992	61,813,838

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## 役員の変動

2021年1月25日開示「役員人事に関するお知らせ」に記載のとおりであります。